

CHECK! 多子世帯を応援

多子世帯への支援が拡充されました

子どもを3人以上同時に扶養している間、所得制限なく、国が定める一定の額まで大学等の**授業料・入学金が無償となる**制度です。（「高等教育の修学支援新制度」の拡充）

支援対象 扶養する子どもが**3人以上**の世帯の学生
※3人以上を同時に扶養（経済的に支援）している間は、第1子から支援対象
※第1子が就職するなど、扶養から外れた場合は支援対象外

	第1子が 大学進学	第2子が 大学進学	第1子が卒業後	
			大学院進学	就職
卒業後	支援対象	支援対象	支援対象	対象外
大学生				
高校生以下				



支援金額 授業料 **最大70万**・入学金 **最大26万** **所得に関する要件** 所得基準 **制限なし**

Q & A 多子世帯への支援制度についてよくあるご質問

Q 「扶養する子供が3人以上」はどうやって確認をするのですか？

A 学生と生計維持者の「マイナンバー」を通じて、世帯で扶養している子供の数の情報を確認します。子供の数の情報は毎年12月31日時点の情報が基準となります。

Q 「高等教育の修学支援新制度」の支援（第Ⅰ区分～第Ⅳ区分）と「多子世帯」の両方に該当する場合は、どうなりますか？

A 授業料等は支援額が満額支援になります。給付型奨学金は従来のとおりです。

支援区分(呼称)	授業料等減免	給付型奨学金
第Ⅰ区分(多子世帯)	満額支援	満額支援
第Ⅱ区分(多子世帯)	満額支援	3分の2支援
第Ⅲ区分(多子世帯)	満額支援	3分の1支援
第Ⅳ区分(多子世帯)	満額支援	4分の1支援

●制度の詳細は文部科学省特設サイト「高等教育の修学支援新制度」をご覧ください。

▶多子世帯支援に関するFAQ

▶新制度の詳細な要件やFAQ

高等教育の修学支援新制度 年間スケジュール

事前に	準備	本人	文部科学省やJASSOのサイトで、制度の詳しい内容や自分が対象になりそうかを確認してみよう。「対象かも」と思ったら高校から申込書類をもらいましょう。
2025年4月～	給付型奨学金申込	本人	高校に必要な書類を提出し、インターネットで申込みましょう。また、マイナンバー（本人分・保護者分）をJASSOに提出します。
10月頃	通知	JASSO	支援の対象になったら通知が届きます。（予約採用の候補者決定通知）JASSOから給付型奨学金の支援対象として認められた人は、進学後に別途申し込むことで、大学等の授業料・入学金の支援も受けられます。
2026年4月	進学届減免申込	本人	支援の対象になる大学、専門学校等に入学したら、インターネットで進学届を提出します。授業料・入学金の減免は、進学先の学校へ申込します。
	支援の開始	JASSO	奨学金や最初の振り込みは5月です。

入学金・学費 納入スケジュール

合格後	期日までに【入学金】納入 ▶ 3月末まで 【諸費・教育充実費】納入 ▶ 4月入学後 奨学金ガイダンス参加・【進学届】提出
5月頃	【入学金】採用された支援区分により決定された差額分を返還 ▶ 6月頃 【授業料】採用された支援区分により決定された金額を納入

2026年度入学者向け

高校生・保護者のみなさんへ

日本学生支援機構（JASSO）

高等教育の修学支援新制度

本学は制度対象校として認定されています

入学金・授業料の免除または減額

+

原則返還不要 給付型奨学金

多子世帯への支援が拡充されました



みなさんの「学びたい気持ち」「挑戦」を応援します！



CHECK! 多子世帯支援は裏面へ

対象者 学ぶ意欲があり、世帯年収や資産が要件を満たしている者

区 分	※2 世帯収入(目安)	入学金減免額(上限)			授業料減免額(上限)		
		大 学	短 大	専門学校	大 学	短 大	専門学校
第Ⅰ区分	～270万円未満 (住民税非課税世帯)	26万円(年額)	25万円(年額)	16万円(年額)	70万円(年額)	62万円(年額)	59万円(年額)
第Ⅱ区分	～300万円未満	第Ⅰ区分の2/3 約17万円(年額)	第Ⅰ区分の2/3 約16万円(年額)	第Ⅰ区分の2/3 約10万円(年額)	第Ⅰ区分の2/3 約46万円(年額)	第Ⅰ区分の2/3 約41万円(年額)	第Ⅰ区分の2/3 約39万円(年額)
第Ⅲ区分	～380万円未満	第Ⅰ区分の1/3 約8万円(年額)	第Ⅰ区分の1/3 約8万円(年額)	第Ⅰ区分の1/3 約5万円(年額)	第Ⅰ区分の1/3 約23万円(年額)	第Ⅰ区分の1/3 約20万円(年額)	第Ⅰ区分の1/3 約19万円(年額)
※1 第Ⅳ区分 (多子世帯)	～600万円未満	約26万円(年額)	約25万円(年額)	約16万円(年額)	約70万円(年額)	約62万円(年額)	約59万円(年額)

※1 本学は第Ⅳ区分(私立理工農)対象外です。※2 年収目安は兄弟の数や年齢等の世帯構成などで異なります。

さらに



給付型奨学金

給付型奨学金 **返還不要** でもらえる金額

	自宅から通学する場合	自宅外から通学する場合
第Ⅰ区分	月額 38,300円 年額 459,600円	月額 75,800円 年額 909,600円

※第Ⅱ～第Ⅳ区分に該当する場合は、文部科学省HPよりご確認ください

進学後に退学・停学の処分を受けた場合や、出席率が低下するなど学習意欲が著しく低いと学校が判断した場合など、一定の条件が満たされなかった場合に、支援が打ち切られる場合があります。
実際には多様な形態の家族がありますので、基準を満たす世帯年収は家族構成や構成員の年齢等により異なります。
新制度の支援を受けた場合でも、日本学生支援機構(JASSO)貸与奨学金を合わせて利用することができます。
ただし、この場合、無利子奨学金(第一種奨学金)の貸与月額には上限がありますのでご注意ください。
©詳しくは、文部科学省ホームページをご覧ください。

どのくらい負担減になるの？ * **入学金について** 全区分とも定められた入学手続期限内に全額納入いただいた後、本学への入学を以て返還手続きを行います。

青森中央学院大学 経営法学部

学費・諸費	第Ⅰ区分+多子世帯(第Ⅳ区分含む)(全額減免)	第Ⅱ区分(2/3減免)	第Ⅲ区分(1/3減免)
入 学 金	*200,000円	*0円	*66,600円
授 業 料	650,000円	0円	216,600円
教育充実費	350,000円	350,000円	350,000円
諸費(昨年度金額)	73,010円	73,010円	73,010円
合 計	1,273,010円	423,010円 85万円負担減!	706,210円 約56万円負担減!

青森中央学院大学 看護学部

学費・諸費	第Ⅰ区分+多子世帯(第Ⅳ区分含む)(全額減免)	第Ⅱ区分(2/3減免)	第Ⅲ区分(1/3減免)
入 学 金	*250,000円	*0円	*83,300円
授 業 料	800,000円	100,000円	333,300円
教育充実費	350,000円	350,000円	350,000円
諸費(昨年度金額)	202,600円	202,600円	202,600円
合 計	1,602,600円	652,600円 95万円負担減!	969,200円 約63万円負担減!

青森中央経理専門学校 経理事務コース・医療事務コース・観光コンシェルジュコース

学費・諸費	第Ⅰ区分+多子世帯(第Ⅳ区分含む)(全額減免)	第Ⅱ区分(2/3減免)	第Ⅲ区分(1/3減免)
入 学 金	*80,000円	*0円	*26,600円
授 業 料	460,000円	0円	153,300円
教育充実費	100,000円	100,000円	100,000円
施設維持費	100,000円	100,000円	100,000円
諸費(昨年度金額)	143,000円	143,000円	143,000円
合 計	883,000円	343,000円 54万円負担減!	522,900円 約36万円負担減!

青森中央短期大学 食物栄養学科

学費・諸費	第Ⅰ区分+多子世帯(第Ⅳ区分含む)(全額減免)	第Ⅱ区分(2/3減免)	第Ⅲ区分(1/3減免)
入 学 金	*250,000円	*0円	*83,300円
授 業 料	550,000円	0円	183,300円
教育充実費	270,000円	270,000円	270,000円
諸費(昨年度金額)	196,030円	196,030円	196,030円
合 計	1,266,030円	466,030円 80万円負担減!	732,630円 約53万円負担減!

青森中央短期大学 幼児保育学科

学費・諸費	第Ⅰ区分+多子世帯(第Ⅳ区分含む)(全額減免)	第Ⅱ区分(2/3減免)	第Ⅲ区分(1/3減免)
入 学 金	*250,000円	*0円	*83,300円
授 業 料	550,000円	0円	183,300円
教育充実費	270,000円	270,000円	270,000円
諸費(昨年度金額)	150,630円	150,630円	150,630円
合 計	1,220,630円	420,630円 80万円負担減!	687,230円 約53万円負担減!

青森中央文化専門学校 アパレル専攻・ファッション販売専攻

学費・諸費	第Ⅰ区分+多子世帯(第Ⅳ区分含む)(全額減免)	第Ⅱ区分(2/3減免)	第Ⅲ区分(1/3減免)
入 学 金	*80,000円	*0円	*26,600円
授 業 料	360,000円	0円	120,000円
教育充実費	65,000円	65,000円	65,000円
施設維持費	65,000円	65,000円	65,000円
諸費(昨年度金額)	164,200円	164,200円	164,200円
合 計	734,200円	294,200円 44万円負担減!	440,800円 約29万円負担減!

自身が支援の対象になるか調べてみよう!



進学資金シミュレーター

進学資金シミュレーター(JASSO 日本学生支援機構ホームページ)



文部科学省特設サイト

「**高等教育の修学支援新制度**」をご覧ください

